

注3

大学番号：私083

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

創価大学 国際教養学部 国際教養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人創価大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 国際教養学部事務室

職名・氏名 事務長・^{オシ}忍 ^タ田 ^{ヒロ}広 ^{ヨシ}義

電話番号 042-691-6904

（夜間） 080-7009-3069

F A X 042-691-8232

e-mail filaoffice@soka.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際教養学部

<国際教養学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	20
6. 留意事項等に対する履行状況等	40
7. その他全般的事項	41

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人創価大学

(2) 大学名

創価大学

(3) 大学の位置

〒192-8577

東京都八王子市丹木町一丁目236番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タシロ ヤスノリ) 田代 康則 (平成16年4月)		
学長	(ババ ヨシヒサ) 馬場 善久 (平成25年4月)		
学部長	(マリア グアハルド) Maria Guajardo (平成26年4月)	(タカハシ イチロウ) 高橋 一郎 (平成28年4月)	任期満了のため。平成28年4月1日に変更(28)
学科長等	該当なし		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際教養学部 国際教養学科 学士(国際教養学)	文学関係 法学関係 経済学関係	4年	80人	0人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80人 80 (-) [-]	— (-) [-]	80人 80 (-) [-]	— (-) [-]	80人 80 (-) [-]	— (-) [-]	80人 80 (-) [-]	— (-) [-]	1.12倍	平成26年度の数字に誤りがありました(27) 平成26年度入学者数の数字に誤りがありました(29) 平成28年度の入学者数の内2名が日本国籍保有者であったため(29)
志願者数	1143 (-) [33 28]	— (-) [-]	780 (-) [19]	— (-) [-]	687 (-) [25]	— (-) [-]	597 (-) [16]	— (-) [-]		
受験者数	1132 (-) [33 28]	— (-) [-]	770 (-) [19]	— (-) [-]	677 (-) [25]	— (-) [-]	585 (-) [16]	— (-) [-]		
合格者数	148 (-) [42 11]	— (-) [-]	170 (-) [9]	— (-) [-]	184 (-) [15]	— (-) [-]	181 (-) [10]	— (-) [-]		
B 入学者数	84 (-) [40 9 8]	— (-) [-]	91 (-) [9]	— (-) [-]	86 (-) [43 11]	— (-) [-]	100 (-) [7]	— (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.05		1.13		1.07		1.25			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年度で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	84 [+0 9 8] (-)	- [-] (-)	91 [9] (-)	- [-] (-)	86 [+3 11] (-)	- [-] (-)	100 [7] (-)	- [-] (-)	平成26年度の数字に誤りがありました(27) 平成26年度1年次、平成27年度2年次、平成28年度3年次の数字に誤りがありました(29) 平成28年度の入学人数の内2名が日本国籍保有者であったため(29)
2年次	/		80 [-8 7] (-)	- [-] (-)	90 [9] (-)	- [-] (-)	86 [11] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		79 [-8 7] (-)	- [-] (-)	87 [9] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		78 [7] (-)	- [-] (-)	
計	84 [+0 9 8] (-)	-	171 [+7 16] (-)	-	171 [+30 27] (-)	-	351 [34] (-)	-	

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	84 人	6 人	平成26年度	4 人	1 人	・他の教育機関への入学・転学(2名) ・その他[転学部](1名)・その他[退学の後、別科へ入学] (1名)	7.14 %
			平成27年度	1 人	人	・その他	
			平成28年度	1 人	人	・学生個人の心身に関する事情	
			平成29年度	人	人		
平成27年度 入学者	91 人	4 人	平成27年度	1 人	人	・他の教育機関への入学・転学	4.39 %
			平成28年度	3 人	人	・学生個人の心身に関する事情(1名)・家庭の事情(1 名)・その他[転学部(1名)]	
			平成29年度	人	人		
平成28年度 入学者	86 人	0 人	平成28年度	人	人		0.00 %
			平成29年度	人	人		
平成29年度 入学者	100 人	0 人	平成29年度	人	人		0.00 %
合 計	361 人	10 人					2.77 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目 大学科目	人間教育論Ⅰ※	1・2・3・4前後		2			2						オムニバス 教育課程の充実を図るため、専任教員を追加(担当: Maria Guajardo教授) 10 [平成26年4月] 平成26年度に開講したGuajardo教授担当の授業を取りやめるとともに、オムニバス形式の授業内容の充実を図るため、山田竜作教授、及び兼任・兼任教員を変更・追加。[平成27年4月]
	人間教育論Ⅱ※	1・2・3・4前後		2			1					兼	人間教育論Ⅱから人間教育論Ⅰに名称変更したため、専任教員を追加(担当: L. MacDonald教授) 担当予定教員の都合により、兼任教員1名減。 [平成28年4月] 兼任教員の都合により、担当者変更[平成29年4月]
	人間教育論Ⅲ※	1・2・3・4前後		2			0						オムニバス スーパーグローバル大学創成支援事業により、左記科目を英語で実施する授業を開講し、専任教員を追加(担当: L. MacDonald教授)[平成27年4月]
	Soka Education※	1・2・3・4前後		2						1			英語クラスは人間教育論Ⅰに変更したため、専任教員1名の担当が減少(担当: L. MacDonald教授) [平成28年4月]
	創価教育論※	1・2・3・4前後		2									オムニバス 伊藤准教授の在外研究終了に伴い、兼任教員を追加(担当: 伊藤准教授) [平成28年4月] 中国語クラス増設のため、兼任教員を8名追加[平成29年4月]
	キャリア開発フォーラム	1・2・3・4前後	2										オムニバス 授業内容の充実のため、兼任教員から専任教員に変更(担当: M. Daugherty講師)。また、平成26年度に在外研究で担当を外れていた兼任教員を復活。[平成27年4月]
	ワールドビジネスフォーラム	1・2・3・4前後	2										担当予定教員の都合により兼任教員が1名減少。ただし開講授業数の変更はなし[平成29年4月]
	トップが語る現代経営	1・2・3・4前後	2										オムニバス 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、兼任教員が1名減。[平成27年4月]
	インターンシップⅠ	1・2・3・4前後	2										オムニバス 上記教員の在外研究派遣終了とともに、オムニバス形式の授業内容の充実を図るため、兼任教員が2名増。[平成28年4月]
	インターンシップⅡ	1・2・3・4前後	2										兼
インターンシップⅢ	1・2・3・4前後	2										兼	担当予定教員の在外研究派遣に伴い、平成28年度に限り、担当教員を変更。[平成28年4月]
インターンシップⅣ	1・2・3・4前後	2										兼	担当予定教員の在外研究派遣に伴い、平成28年度に限り、担当教員を変更。[平成28年4月]

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	言語科目（英語）	English for Academic Purposes	1前	2								兼 1 兼任教員の退任により、別の兼任教員に変更。[平成28年4月] H.Miyagi准教授の退任に伴い、Daniel Sasaki准教授へ担当者変更。また兼任教員の担当辞退に伴い、別の兼任教員に変更。[平成29年4月]
		English for Academic Purposes: Study Abroad I	1—2後	8			7					留学科目 平成26年度、27年度での報告に単位数が抜けており、追加[平成28年4月] 平成26年度、27年度での配当年次の表記に誤りがあり、申請書と同じ学年に修正。[平成28年4月] 平成26年度、27年度での専任教員等の配置の数字に誤りがあり、平成26年度から担当していた専任教員(教授)を1名追加。平成27年度から担当していた専任教員(准教授)を1名追加。[平成28年4月] H.Miyagi准教授の退任に伴い、専任教員1名の担当者変更。また、新規に学部留学プログラムのコーディネーターを専任教員4名を追加[平成29年4月]
		English for Academic Purposes: Study Abroad II	2前	8			7					留学科目 平成26年度、27年度での報告に単位数が抜けており、追加。[平成28年4月] 平成26年度、27年度での専任教員等の配置の数字に誤りがあり、平成26年度から担当していた専任教員(教授)を1名追加。平成27年度から担当していた専任教員(准教授)を1名追加。[平成28年4月] H.Miyagi准教授の退任に伴い、専任教員1名の担当者変更。また、新規に学部留学プログラムのコーディネーターを専任教員4名を追加[平成29年4月]
言語科目（第2外国語）	ドイツ語 I	3前		2								兼 2 3 担当予定教員の都合により兼任教員が1名減少。ただし開講授業数の変更はなし。[平成27年4月] 3 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成28年4月]
	ドイツ語 II	3後		2								兼 2 3 担当予定教員の都合により兼任教員が1名減少。ただし開講授業数の変更はなし。[平成27年4月] 3 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成28年4月]
	ドイツ語 III	4前		1								兼 1
	ドイツ語 IV	4後		1								兼 1
	ドイツ語 V	4前		1								兼 1
	ドイツ語 VI	4後		1								兼 1
	フランス語 I	3前		2								兼 3 4 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 担・兼任教員2名の退職により、新たな兼担・兼任教員に担当者変更[平成28年4月]
	フランス語 II	3後		2								兼 3 4 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 担・兼任教員2名の退職により、新たな兼担・兼任教員に担当者変更[平成28年4月]
	フランス語 III	4前		1								兼 1
	フランス語 IV	4後		1								兼 1
	フランス語 V	4前		1								兼 1
	フランス語 VI	4後		1								兼 1
	中国語 I	3前		2								兼 10 9 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼担・兼任教員を追加[平成27年4月] 兼任教員の担当辞退により、担当者1名変更[平成29年4月]

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手				
共通科目	言語科目 (第2外国語) ※続き	中国語Ⅱ	3後	2								10 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成27年4月]		
												9 兼任教員の担当辞退により、担当者1名変更[平成29年4月]		
		中国語Ⅲ	4前	1									2 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
													3 履修者減少により開講授業数を減らしたため、兼任教員1名減少[平成29年4月]	
		中国語Ⅳ	4後	1									2 履修者減少により開講授業数を減らしたため、兼任教員1名減少[平成29年4月]	
													3 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		中国語Ⅴ	4前	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]	
													1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]	
		中国語Ⅵ	4後	1										
		スペイン語Ⅰ	3前	2										
		スペイン語Ⅱ	3後	2										
		スペイン語Ⅲ	4前	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		スペイン語Ⅳ	4後	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		スペイン語Ⅴ	4前	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		スペイン語Ⅵ	4後	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		イタリア語Ⅰ	3前	2									2 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		イタリア語Ⅱ	3後	2									2 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		イタリア語Ⅲ	4前	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		イタリア語Ⅳ	4後	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		イタリア語Ⅴ	4前	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
		イタリア語Ⅵ	4後	1									1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]	
														3 ハングルⅠ・Ⅱの開講科目数増加に伴い、担当予定教員の調整が発生し、兼任教員が1名減少[平成27年4月]
		ハングルⅠ	3前	2										4 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を1名追加。[平成28年4月]
														3 履修者減少のため、兼任教員が1名減少[平成29年4月]
														3 ハングルⅠ・Ⅱの開講科目数増加に伴い、担当予定教員の調整が発生し、兼任教員が1名減少[平成27年4月]
		ハングルⅡ	3後	2										4 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を1名追加。[平成28年4月]
														3 履修者減少のため、兼任教員が1名減少[平成29年4月]
ハングルⅢ	4前	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ハングルⅣ	4後	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ハングルⅤ	4前	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ハングルⅥ	4後	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ロシア語Ⅰ	3前	2										2 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ロシア語Ⅱ	3後	2										2 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ロシア語Ⅲ	4前	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ロシア語Ⅳ	4後	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ロシア語Ⅴ	4前	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		
ロシア語Ⅵ	4後	1										1 兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成28年4月]		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
共通科目	言語科目 (日本語)	日本語 A I	3前	2								8 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成27年4月]
												7 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成28年4月]
												5 兼 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加。兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]
												1 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成27年4月]
												8 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成28年4月]
												7 兼 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加。兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]
												1 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成27年4月]
												8 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成28年4月]
												1 兼 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加。兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]
												1 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成27年4月]
												1 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成28年4月]
												1 兼 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加。兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]
												0 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成27年4月]
												1 兼 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加 [平成28年4月]
												1 兼 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加。兼任教員の担当辞退により、担当者変更[平成29年4月]
		言語科目 (第3外国語)	ポルトガル語 I	3前	1							
ポルトガル語 II	3後		1								兼 1	
ポルトガル語 III	4前		1								兼 1	
ポルトガル語 IV	4後		1								兼 1	
アラビア語 I	3前		1								兼 1	
												1 兼 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、平成28年度に限り不開講。[平成28年4月]
アラビア語 II	3後		1								兼 0	
												1 兼 兼任教員が在外研究から復帰したため、開講[平成29年4月]
アラビア語 III	4前		1								兼 1	
												1 兼 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、平成28年度に限り不開講。[平成28年4月]
アラビア語 IV	4後		1								兼 0	
												1 兼 兼任教員が在外研究から復帰したため、開講[平成29年4月]
スワヒリ語 I	3前		1									兼 1
スワヒリ語 II	3後		1									兼 1
スワヒリ語 III	4前		1									兼 1
スワヒリ語 IV	4後		1									兼 1
タイ語 I	3前		1									兼 1
タイ語 II	3後		1									兼 1
タイ語 III	4前		1									兼 1
タイ語 IV	4後		1									兼 1
トルコ語 I	3前		1									兼 1
トルコ語 II	3後		1									兼 1
トルコ語 III	4前		1									兼 1
トルコ語 IV	4後		1									兼 1
ブルガリア語 I	3前		1									兼 1
ブルガリア語 II	3後		1									兼 1
ブルガリア語 III	4前		1									兼 1
ブルガリア語 IV	4後		1									兼 1
モンゴル語 I	3前		1									兼 1
モンゴル語 II	3後		1									兼 1
モンゴル語 III	4前	1									兼 1	
モンゴル語 IV	4後	1									兼 1	
											1 兼 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、不開講。[平成28年4月]	
インドネシア・マレー語 I	3前	1									兼 0	
											1 兼 兼任教員が在外研究から復帰したため、開講[平成29年4月]	
											1 兼 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、不開講。[平成28年4月]	
インドネシア・マレー語 II	3後	1									兼 0	
											1 兼 兼任教員が在外研究から復帰したため、開講[平成29年4月]	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	言語科目 (第3外国語) ※続き	インドネシア・マレー語Ⅲ	4前	1								兼 1 兼任教員が在外研究から復帰したため、前期開講[平成29年4月] 担当予定教員の在外研究派遣に伴い、28年度に限り、後期の開講。[平成28年4月]
		インドネシア・マレー語Ⅳ	4後	1								兼 1 兼任教員の担当辞退により1名減[平成27年4月]
		言語演習Ⅰ	3前	1								兼 2 兼任教員の担当辞退により1名減[平成27年4月]
		言語演習Ⅱ	3後	1								兼 3 兼任教員の担当辞退により1名減[平成27年4月]
		言語演習Ⅲ	4前	1								兼 1 兼任教員の担当辞退により1名減[平成27年4月] 兼 2 履修者減少により開講授業数を減らしたため、兼任教員を減少[平成29年4月]
		言語演習Ⅳ	4後	1								兼 1 兼任教員の担当辞退により1名減[平成27年4月] 兼 2 履修者減少により開講授業数を減らしたため、兼任教員を減少[平成29年4月]
	健康・体育科目	体育実技Ⅰ	1・2・3・4前後	1								兼 4 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 5 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成28年4月] 兼 4 担当予定教員の都合により、兼任教員を1名減少[平成29年4月]
		体育実技Ⅱ	1・2・3・4前後	1								兼 3 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 2 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成28年4月]
		体育実技Ⅲ	1・2・3・4前後	1								兼 4 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 3 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成28年4月]
		体育実技Ⅳ	1・2・3・4前後	1								兼 6 教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加(担当:内藤耕三)[平成26年4月] 兼 7 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 5 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成28年4月] 兼 4 担当予定教員の都合により、兼任教員を1名減少[平成29年4月]
		体育講義Ⅰ	1・2・3・4前後	2								兼 3 履修者増加により開講授業数を増やしたため、兼任教員を追加[平成27年4月] 兼 4 担当予定教員の都合により、兼任教員を変更・減少。[平成28年4月]
		体育講義Ⅱ	1・2・3・4前後	2								兼 3 担当予定教員の在外研究派遣に伴い1名兼任教員減[平成27年4月] 兼 1 在外研究派遣終了と履修者増加による開講授業数増に伴い、兼任教員2名を追加[平成28年4月]
人文・芸術・思想科目	音楽Ⅰ	3・4前	2								兼 2 スーパーグローバル大学創成支援事業により英語クラスを増設したため兼任教員を追加[平成28年4月]	
	音楽Ⅱ	3・4後	2								兼 1	
	美術Ⅰ	3・4前	2								兼 1	
	美術Ⅱ	3・4後	2								兼 1	
	文学Ⅰ	3・4前	2								兼 2 担当予定教員の都合により1名兼任教員の辞退発生したことによる変更[平成27年4月] 兼 3 担当予定教員の退任に伴う担当者変更[平成28年4月]	
文学Ⅱ	3・4後	2								兼 3 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月]		
哲学	3・4前後	2									兼 2 スーパーグローバル大学創成支援事業により英語クラスを増設したため兼任教員を追加[平成28年4月]	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	人文・芸術・思想科目 ※続き	倫理学	3・4前後	2								兼 1 6 担当予定教員の在外研究派遣に伴い兼任教員1名減[平成27年4月]	
		歴史Ⅰ	3・4前後	2								兼 4 5 スーパーグローバル大学創成支援事業により英語クラスを増設したため兼任教員を追加[平成29年4月]	
		歴史Ⅱ	3・4前後	2								兼 3 3 担当予定教員の在外研究派遣に伴い兼任教員1名減[平成27年4月]	
		言語学	3・4前後	2								兼 1 1 兼任教員の都合により、担当者1名変更[平成29年4月]	
		学術文章作法Ⅰ	3・4前後	2				0				11 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成27年4月]	
		学術文章作法Ⅱ	3・4前後	2								兼 9 1 兼任教員の都合により、担当者1名変更[平成29年4月]	
		学術文章作法Ⅲ	3・4前後	2								兼 1 2 担当予定教員の都合により、兼任教員を1名解除。(28)	
		学術文章作法Ⅳ	3・4前後	2								兼 1 4 担当予定教員の都合により、兼任教員を3名解除。(28)	
		目化社 ・会 ・生 ・活 科	法学概説	3・4前後	2								兼 1
			日本国憲法	3・4前後	2								兼 2 4 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を変更・追加[平成27年4月]
	心理学概論	3・4前後	2								兼 2		
自然・数理・情報科目		数学基礎Ⅰ	2後・3前後	2								兼 2 1 スーパーグローバル大学創成支援事業により英語クラスを増設したため兼任教員を追加[平成27年4月]	
		数学基礎Ⅱ	2後・3前後	2								兼 2 2 兼任教員の退職に伴い担当者を変更。[平成27年4月] 兼任教員の退職に伴い担当者を変更。[平成28年4月]	
		物理学Ⅰ	2後・3前後	2								兼 1	
		物理学Ⅱ	2後・3前後	2								兼 1	
		コンピュータ・リテラシーⅠ	2後・3前後	2								兼 4 5 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任・兼任教員を追加[平成27年4月]	
		コンピュータ・リテラシーⅡ	2後・3前後	2								兼 4 1 履修者増加により開講授業数を増やしたため兼任教員を追加[平成28年4月]	
		コンピュータ・リテラシーⅢ	2後・3前後	2								兼 1 1 教育課程の改善を図るため、授業形式を変更したことに伴い、兼任教員を1名解除[平成29年4月]	
											兼 1 1 担当予定教員の負担軽減のため兼任教員を追加[平成28年4月]		
											兼 2 1 兼任教員の担当辞退に伴い、1名減少[平成29年4月]		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置						備 考		
			必修	選択	積	自由	教 授	准教授	講 師	助 教		助 手	
共通科目	自然・ 数理・ 情報・ 情報科目	プログラミング	2後・3前後	2								1 担当予定教員の退職により兼任・ 兼任教員を変更[平成27年4月] 2 担当予定教員の退職・担当辞退に 4 に伴い、兼任教員を変更・減少[平成 28年4月] 兼任教員の退職に伴い、担当者変 更[平成29年4月]	
		情報科学 I	2後・3前後	2								兼 2	
		情報科学 II	2後・3前後	2								兼 2	
	※ 続 き	生命科学 I	2後・3前後	2								兼 3	オムニバス
		生命科学 II	2後・3前後	2								兼 2	オムニバス 教育課程の改善を図るため、授業 形式を変更し、オムニバスを解除 [平成29年4月]
		環境科学 I	2後・3前後	2						1		兼 2	スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため専任教員を追加[平成28年4 月] 2 兼任教員の担当辞退により兼任教 員数が2名減。開講授業数に変更 はなし。[平成27年4月]
		環境科学 II	2後・3前後	2							1	兼 4	スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため専任教員を追加[平成28年4 月]
	学 際 系 科 目 (平 和 ・ 人 権 ・ 世 界)	21世紀文明論	3・4前後	2								兼 0	オムニバス 担当予定教員の都合により、開講 [平成28年4月]
		総合科目特講	3・4前後	2								兼 1	オムニバス 教育課程の充実を図るため、開講 授業数を増やし、兼任教員を追加 [平成29年4月]
		現代マスコミ論	3・4前後	2								兼 1	オムニバス 担当予定教員の都合により、兼任 教員1名を解除[平成28年4月]
国際ボランティア実習 八王子学		3・4前後 3・4前後	2 2			1					兼 2	オムニバス	
サービスラーニング(社会貢献と 学び)		3・4前後	2								兼 3		
平和学 I		3・4前後	2						1		兼 1	スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため専任教員を1名担当として追 加[平成29年4月]	
平和学 II		3・4前後	2								兼 1	オムニバス オムニバス	
地域研究 I		3・4前後	2						1		兼 3	スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため専任教員を2名担当として追 加。また、教育課程の充実のた め、兼任教員を追加。[平成27年4 月]	
地域研究 II		3・4前後	2								兼 6	担当予定教員の都合により、専任 教員・兼任教員3名減。[平成28年4 月]	
日本研究 I		3・4前後	2								兼 5	担当予定教員の都合により、兼任 教員1名減少、兼任教員の担当者 変更[平成29年4月]	
日本研究 II	3・4前後	2								兼 7	オムニバス スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため兼任教員を1名担当として追 加。[平成28年4月]		
											兼 6	スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため兼任教員を1名追加。また、 履修者の減少に伴い、兼任教員を 1名減少[平成29年4月]	
											兼 2	スーパーグローバル大学創成支援 事業により英語クラスを増設した ため兼任教員を1名担当として追 加。[平成28年4月]	
											兼 4		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
共通科目	学際系科目（平和・人権・世界）※続き											
	共通総合演習Ⅰ	3・4前後		2		1						14 履修者増加により開講授業数を増やしたため専任教員、及び兼任・兼任教員を追加[平成27年4月] 10 担当予定教員の在外研究派遣に伴い兼任教員1名減[平成28年4月] 兼 担当教員の都合により、専任教員の担当者変更。また、担当予定教員の在外研究終了に伴う復帰、教育課程の充実およびスーパーグローバル大学創成支援事業による英語クラス増設のため、兼任教員4名追加[平成29年4月] 11 10
	共通総合演習Ⅱ	3・4前後		2		1	0					12 履修者増加により開講授業数を増やしたため専任教員、及び兼任・兼任教員を追加[平成27年4月] 9 担当予定教員の担当辞退に伴い専任教員・兼任教員減。[平成28年4月] 兼 教育課程の充実およびスーパーグローバル大学創成支援事業による英語クラス増設のため、専任教員1名、兼任教員3名追加[平成29年4月] 10 9

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学部共通科目群	Academic Foundations	1前	2				2	1			専任教員の准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の変更[平成29年4月]
								-1	-2		兼 1	担当予定教員の退任に伴い兼担教員の担当者変更。[平成28年4月]
								7	1			専任教員の教授、准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の変更[平成29年4月]
		Academic Foundations: Study Abroad I	1後	6				-4	1			留学科目 平成26年度、27年度での専任教員等の配置の数字に誤りがあり、平成26年度から担当していた専任教員(教授)を1名追加、平成27年度から担当していた専任教員(准教授)を1名追加。[平成28年4月]
								-3				
								7	1			専任教員の教授、准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の変更[平成29年4月]
		Academic Foundations: Study Abroad II	2前	6				-4	1			留学科目 平成26年度、27年度での専任教員等の配置の数字に誤りがあり、平成26年度から担当していた専任教員(教授)を1名追加、平成27年度から担当していた専任教員(准教授)を1名追加。[平成28年4月]
								-3				
		Cross-cultural Understanding	1前	4				1	2	1		専任教員の准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の変更[平成29年4月]
									-1	-2		
		Introductory Statistics	1前	4				1	1			担当予定教員の担当辞退に伴い、専任教員を1名変更[平成28年4月]
								-2				
		Introduction to Global Culture and Society	2後	4					1		-1	専任教員の教授、准教授昇格に伴う変更[平成29年4月]
		Introduction to International Relations and Politics	2後	4				1	-2	1		H. Lenz准教授の教授昇任と担当予定教員の都合に伴い、担当者を変更。[平成28年4月]
Introduction to Global Economy and Business	2後	4				1	1			Ozturk准教授の教授昇任に伴う変更。[平成28年4月]		
							-2					
Academic Writing I	2後	2					2	1		専任教員の准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の変更[平成29年4月]		
							-1	-2		兼 0 担当予定教員の退任に伴い、兼担教員を1名減。専任教員のコマ増で対応するため、開講授業数は変更なし[平成28年4月]		
Academic Writing II	3後		2				1		1	専任教員の准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の増減[平成29年4月]		
									-2			
Academic Writing III	4後		2				1		1	専任教員の准教授昇格・担当予定教員の退職に伴う担当者の増減[平成29年4月]		
									-2			
Basic Seminar I	1前	2				6				平成26年4月よりTT[平成28年4月]		
Basic Seminar II	2後	2				6						
							9	1		専任教員の教授、准教授昇格・担当予定教員の都合に伴う担当者の増減及び変更[平成29年4月]		
Seminar I	3前	2					2			TT TTはBasic Seminar Iで代わりに実施[平成28年4月]		
						-8		-2		専任教員の教授昇格・担当予定教員の都合に伴う担当者の増減及び変更[平成28年4月]		
							-5	-1				

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置						備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	学部共通科目群 ※続き	Seminar II	3後	2			9	2	1				専任教員の教授、准教授昇格・担当予定教員の都合に伴う担当者の増減及び変更[平成29年4月]	
							10		-2				専任教員の教授昇格・担当予定教員の都合に伴う担当者の増減及び変更[平成28年4月]	
		Seminar III	4前	2			10	2		1			専任教員の教授、准教授昇格・担当予定教員の都合に伴う担当者の増減及び変更[平成29年4月]	
							8	-5		-1				
	Capstone	4後	4			10	2		1			専任教員の教授、准教授昇格・担当予定教員の都合に伴う担当者の増減及び変更[平成29年4月]		
	International Fieldwork			2		1								
	Global Workshop I			1		1								
	Global Workshop II			1		1								
	歴史・文化科目群	Modern World History	3・4前		4		1							
		International History in the 20th century	3・4後		4		1							
Global Issues in Social Policy		3・4前		4		1								
Education for Sustainable Development		3・4後		4		1								
Modern Social Thought		3・4前		4		1		-1					専任教員の教授昇格に伴う変更[平成29年4月]	
Global Justice and Intercultural Ethics		3・4後		4		1		-1					専任教員の教授昇格に伴う変更[平成29年4月]	
Global Sociology and Transnational Migration		3・4前		4					1					
		3・4後		4					1					
政治・国際関係科目群	Contemporary Political Theory	3・4前		4		1								
	Citizenship and Democracy in a Global Age	3・4後		4		1								
	Great Power Politics in the World	3・4前		4		1		-1					平成28年度の報告に誤りがあり、平成28年度4月の専任教員の教授昇格に伴う変更[平成29年4月]	
	International Political Economy	3・4前		4				-1	1				平成28年度の報告に誤りがあり、担当予定教員の辞退に伴う変更[平成29年4月]	
	International Institutions and Global Governance	3・4前		4		1								
	International Relations in Asia	3・4後		4		1								
	International Bargaining	3・4後		4		1		-1					平成28年度の報告に誤りがあり、平成28年度4月の専任教員の教授昇格に伴う変更[平成29年4月]	
	Comparative Politics	3・4後		4				-1	1				平成28年度の報告に誤りがあり、担当予定教員の辞退に伴う変更[平成29年4月]	
経済・経営科目群	Microeconomics	3・4前		4		1								
	Macroeconomics	3・4後		4		1								
	Poverty and Development	3・4前		4		1								
	History and Theory of World Economy	3・4後		4		1								
	Management Science	3・4前		4		1		-1					平成28年度の報告に誤りがあり、専任教員の教授職での就任に伴う変更[平成29年4月]	
	International Business Marketing	3・4後		4				1						
		3・4前		4				1						
	Operations Management	3・4後		4		1		-1					平成28年度の報告に誤りがあり、専任教員の教授職での就任に伴う変更[平成29年4月]	
International Human Resource Management	3・4前		2									兼 1		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年度」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
18	182	0	200	18	182	0	200	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。

・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)

・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	インドネシア・マレー語Ⅰ	1	3年前	一般	選択	担当教員が在外研究のため単年度のみ、不開講
2	インドネシア・マレー語Ⅱ	1	3年後	一般	選択	担当教員が在外研究のため単年度のみ、不開講
3	アラビア語Ⅱ	1	3年後	一般	選択	担当教員が在外研究のため単年度のみ、不開講
4	21世紀文明論	2	3・4前後	一般	選択	担当予定教員が副学長昇任に伴い、負担軽減を考慮したため不開講、代替措置無
5	日本語DⅠ	1	3前	一般	選択	兼任教員の担当辞退により、不開講
6	日本語DⅡ	1	3後	一般	選択	兼任教員の担当辞退により、不開講
7	日本語EⅠ	1	3前	一般	選択	兼任教員の担当辞退により、不開講
8	日本語EⅡ	1	3後	一般	選択	兼任教員の担当辞退により、不開講
9	日本語FⅠ	1	3前	一般	選択	兼任教員の担当辞退により、不開講
10	日本語FⅡ	1	3後	一般	選択	兼任教員の担当辞退により、不開講

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

~~「インドネシア・マレー語Ⅰ・Ⅱ」「アラビア語Ⅱ」については、卒業に必須な科目ではなく、例年の履修者も少数なため、代替教員は立てず、単年度に限り不開講。~~

学際系科目である「21世紀文明論」については、田中教授の副学長昇任に伴い、負担軽減を考慮し、閉講したが、本科目は自由選択科目に相当するため、別の科目で単位修得することによって、国際教養学部卒業要件を満たすことは可能である。また、学際系科目の授業開講数も豊富であり、学習に支障はない。閉講については、ホームページを通じて周知する。

「日本語DⅠ・Ⅱ」「日本語EⅠ・Ⅱ」「日本語FⅠ・Ⅱ」については、兼任教員の担当辞退により、不開講としたが、既に日本語科目は計12クラス8単位分を開講しているため、国際教養学部卒業要件を満たすことは十分可能であり、学習に支障はない。閉講については、ホームページを通じて周知する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{4.7}{200} = \frac{0.03}{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	教職員宿舍用の土地売却に伴う変更 (27)		
	校舎敷地	262,997.08 m ²	0 m ²	0 m ²	262,997.08 m ²			
	運動場用地	108,423.08 m ²	0 m ²	0 m ²	108,423.08 m ²			
	小 計	371,420.16 m ²	0 m ²	0 m ²	371,420.16 m ²			
	そ の 他	371,326.19 m ² 371,779.61 m ²	0 m ²	0 m ²	371,326.19 m ² 371,779.61 m ²			
	合 計	742,746.35 m ² 743,199.77 m ²	0 m ²	0 m ²	742,746.35 m ² 743,199.77 m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	看護学部棟・中央教育棟の竣工面積確定に伴う変更(26) 理科実験棟解体時期延期に伴う変更(26) 学生センターの用途精査に伴う修正(26) 教育学部増築棟の計画面積の変更(26) 教育学部増築棟の竣工面積確定に伴う変更(28)			
	165,977.78 m ² 166,016.18 m ² 171,688.64 m ² (164,798.04 m ²) (170,208.90 m ²)	0 m ²	0 m ²	165,977.78 m ² 166,016.18 m ² 171,688.64 m ² (164,798.04 m ²) (170,208.90 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体の数字を報告していたため、学部の数字に修正 (27)		
	57 79 127 室	39 92 135 室	0 12 40 室	11 14 19 室 (補助職員 0人)	1 —6 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	国際教養学部 国際教養学科			17 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 図書：1,196,844冊 1,180,644 1,164,444 1,148,244 1,132,044冊 (1,115,844冊) 整備・充実に伴う増による変更 (27) 雑誌：7,434種 (7,434種) 整備・充実に伴う増による変更 (28) 整備・充実に伴う増による変更 (29)。
	国際教養学部	94,307 [20,827] 92,947 20,667 91,587 20,507 90,227 20,347 88,867 (87,507 [20,027])	75 [25] (75 [25])	920 [920] (900 [900])	280 916 916 912 912 908 908 (260)	13167 (13,167)	98 (98)	
	計	94,307 [20,827] 92,947 20,667 91,587 20,507 90,227 20,347 88,867 (87,507 [20,027])	75 [25] (75 [25])	920 [920] (900 [900])	280 916 916 912 912 908 908 (260)	13167 (13,167)	98 (98)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数	大学全体				
	8,763.80 m ²	1200席	1,290,079冊					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体	
	13,585.06 m ²	陸 上 競 技 場 野 球 場						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	430千円	430千円	図書購入費	3,600千円	3,600千円	3,600千円
		共同研究費等	1,000千円	1,000千円	設備購入費	500千円	500千円	500千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,367千円	1,121千円	1,121千円	1,121千円	—千円	—千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経費補助、資産運用収入、寄付金 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	創 価 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部 経済学科	4	200	—	800	学士 (経済学)	1.08	昭和46年	東京都八王子市丹木町1 丁目236番地	
法学部 法律学科	4	250	—	1,000	学士 (法学)	1.06	昭和46年	同上	
文学部 人間学科	4	370	—	1,480	学士 (文学)	1.07	昭和46年	同上	
経営学部 経営学科	4	200	—	800	学士 (経営学)	1.09	昭和51年	同上	
教育学部 教育学科	4	80	—	320	学士 (教育学)	1.07	昭和51年	同上	
教育学部 児童教育学科	4	100	—	400	学士 (教育学)	1.06	昭和51年	同上	
理工学部 情報システム工学科	4	※80	—	310	学士 (工学)	1.04	平成3年	同上	※平成27年度
理工学部 共生創造理工学科	4	100	—	300	学士 (理工学)	1.12	平成27年	同上	
理工学部 生命情報工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成3年	同上	※平成27年より学生募 集停止
理工学部 環境共生工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成15年	同上	※平成27年より学生募 集停止
看護学部 看護学科	4	80	—	320	学士 (看護学)	1.05	平成25年	同上	
国際教養学部 国際教養学科	4	80	—	320	学士 (国際教養学)	1.12	平成26年	同上	
[大学院]〈博士前期課程〉 経済学研究科 経済学専攻	2	15	—	30	修士 (経済学)	1.03	昭和50年	同上	
法学研究科 法学専攻	2	15	—	30	修士 (法学)	0.40	昭和50年	同上	
文学研究科 英文学専攻	2	10	—	20	修士 (英文学)	0.15	昭和50年	同上	
文学研究科 社会学専攻	2	10	—	20	修士 (社会学)	0.40	昭和50年	同上	
文学研究科 教育学専攻	2	15	—	30	修士 (教育学)	0.83	昭和61年	同上	
文学研究科 人文学専攻	2	8	—	16	修士 (人文学)	0.43	平成4年	同上	
工学研究科 情報システム工学専攻	2	30	—	60	修士 (工学)	0.91	平成7年	同上	
工学研究科 生命情報工学専攻	2	20	—	40	修士 (工学)	0.80	平成7年	同上	
工学研究科 環境共生工学専攻	2	25	—	50	修士 (工学)	0.92	平成19年	同上	

大学の名称	創 価 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
[大学院]〈修士課程〉 文学研究科 国際言語教育専攻	2	15	—	30	修士 (教育学)	1.09	平成21年	同上	
[大学院]〈博士後期課程〉 経済学研究科 経済学専攻	3	5	—	15	博士 (経済学)	0.13	昭和52年	同上	
法学研究科 法学専攻	3	3	—	9	博士 (法学)	0.00	昭和52年	同上	
文学研究科 英文学専攻	3	5	—	15	博士 (英文学)	0.06	昭和52年	同上	
社会学専攻	3	5	—	15	博士 (社会学)	0.06	昭和52年	同上	
教育学専攻	3	2	—	6	博士 (教育学)	0.16	平成元年	同上	
人文学専攻	3	4	—	12	博士 (人文学)	0.08	平成6年	同上	
工学研究科 情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士 (工学)	0.50	平成9年	同上	
生命情報工学専攻	3	4	—	12	博士 (工学)	0.66	平成9年	同上	
環境共生工学専攻	3	3	—	9	博士 (工学)	1.33	平成19年	同上	
[大学院]〈専門職課程〉 法務研究科 法務専攻	3	※28	—	86	法務博士 (専門職)	0.72	平成16年	同上	※平成28年度
教職研究科 教職専攻	2	25	—	50	教職修士 (専門職)	0.74	平成20年	同上	
[通信教育部] 経済学部	4	2,000	—	8,000	学士 (経済学)	0.11	昭和51年	同上	
法学部	4	2,000	—	8,000	学士 (法学)	0.10	昭和51年	同上	
教育学部	4	※650	—	2,950	学士 (教育学)	0.75	昭和57年	同上	※平成27年度
[別 科] 日本語研修課程	1	35	—	35		1.26	昭和51年	同上	
特別履修課程	1	40	—	40		0.58	平成16年	同上	
大学の名称	創 価 女 子 短 期 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開 設 年 度	所 在 地	
現代ビジネス学科	2	150	—	300	短期大学士 (現代ビジネス)	1.12	昭和60年	東京都八王子市丹木町1丁目236番地	
英語コミュニケーション学科	2	100	—	200	短期大学士 (英語コミュニケーション)	1.09	昭和60年	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	Maria Guajardo (54)	平成26年4月	Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Workshop I Global Workshop II	専	教授	Maria Guajardo (64)	平成26年4月	人間教育論I Seminar-I Seminar-II Seminar-III Capstone Global-Workshop-I Global-Workshop-II	平成26年4月から教育課程の充実を図るため担当科目を追加(26)
				Seminar I Seminar-I Seminar II Seminar III Capstone Global Workshop I Global Workshop II 共通総合演習 I 共通総合演習 II					平成26年度に担当として追加した人間教育論Iは、平成26年度のみでの開講とし、27年度以降の開講はなしに変更。なお、同科目は他教員担当で開講されている授業があるため支障なし。(27) Seminar Iは負担軽減のため、解除(28) スーパースターグローバル大学創成支援事業により共通総合演習I・IIの英語クラスを増設し、担当として追加(29) 学部長の任期が平成27年度で満了となったため、Seminar Iを再度追加(29)	
専	教授	小出 稔 (51)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Institutions and Global Governance International Relations in Asia 国際ボランティア実習	専	教授	小出 稔 (51)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Institutions and Global Governance International Relations in Asia	共通科目：国際ボランティア実習は、国際部長として担当していたが、役職交代により担当者変更(26)
専	教授	前川 一郎 (44)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern World History International History in the 20th century						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	杉本 一郎 (46)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Fieldwork Poverty and Development History and Theory of World Economy	専	教授	杉本 一郎 (46)	平成26年4月	English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Fieldwork Poverty and Development History and Theory of World Economy Introductory Statistics	平成26年度、27年度での報告に誤りがあり、平成26年度から担当していた「Introductory Statistics」を追加。(28)
専	教授	高橋 一郎 (62)	平成26年4月	Introductory Statistics Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Microeconomics Macroeconomics	専	教授	高橋 一郎 (62)	平成26年4月	Introductory Statistics Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Microeconomics Macroeconomics	高橋教授の学部長昇格に伴い、「Introductory Statistics」の担当をWang准教授に変更。(28) 授業負担軽減のため、「Seminar I」「Seminar II」の担当を解除(29)
					専	准教授	George Yungchih Wang (49)	平成28年4月	Introductory Statistics	
専	教授	山田 竜作 (47)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Contemporary Political Theory Citizenship and Democracy in a Global Age	専	教授	山田 竜作 (48)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Contemporary Political Theory Citizenship and Democracy in a Global Age 人間教育論I※	授業内容充実のため、人間教育論Iの担当として山田教授を追加。なお、同科目はオムニバス形式で実施される。(27)
専	教授	小山内 優 (54)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management of Non-Profit Organization	専	教授	小山内 優 (55)	平成26年4月	Basic Seminar I Basic Seminar II Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management of Non-Profit Organization 国際ボランティア実習 共通総合演習I 共通総合演習II	共通科目：国際ボランティア実習は、国際部長が担当のため、4月より就任のため担当追加(26) 教育課程充実のため、共通総合演習I、同II(いずれも共通科目)の開講数を増やし、小山内教授を担当として追加。(27) Seminar Iは負担軽減のため、解除(28) 別の共通科目を担当することになったため、共通総合演習Iは、担当解除(29)
							後任なし			授業負担軽減のため、共通総合演習IIの担当を解除(28)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	Laurence MacDonald (51)	平成26年4月	Cross-cultural Understanding Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Issues in Social Policy Education for Sustainable Development	専	教授	Laurence MacDonald (52)	平成26年4月	Cross-cultural Understanding Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Issues in Social Policy Education for Sustainable Development 人間教育論Ⅱ 人間教育論Ⅰ English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II	スーパーグローバル大学創成支援事業により英語クラスを増設したため「人間教育論Ⅱ」の担当者として、MacDonald教授を追加。(27) 英語クラスを「人間教育論Ⅰ」に変更。(28) 平成26年度、27年度での報告に誤りがあり、平成26年度から担当していた「English for Academic Purposes: Study Abroad I・II」「Academic Foundations: Study Abroad I・II」を追加(28)
専	准教授	Robert Sinclair (44)	平成26年9月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern Social Thought Global Justice and Intercultural Ethics	専	教授	Robert Sinclair (46)	平成26年9月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Modern Social Thought Global Justice and Intercultural Ethics English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II	平成29年4月に教授に昇格。また新規に学部留学プログラムのコーディネーターの一人となったため「English for Academic Purposes: Study Abroad I・II」「Academic Foundations: Study Abroad I・II」追加(29)
専	准教授	John Glenn (51)	平成27年8月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics			後任未定			John Glenn准教授就任辞退。担当科目はすべて3・4年次科目(平成28年開講)のため、本年度の履修に支障はない。現在、最終選考中。本年度中に後任決定予定。(26)
専	准教授	John Glenn (51)	平成27年8月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics	専	講師	Anar Koli (42)	平成27年1月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Political Economy Comparative Politics 地域研究Ⅰ 平和学Ⅰ English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II	John Glenn准教授の就任辞退に伴う後任。また、スーパーグローバル大学創成支援事業により地域研究Ⅰの英語クラスを増設したため、Koli准教授を同科目の担当として追加。(27) スーパーグローバル大学創成支援事業により平和学Ⅰの英語クラスを増設したため、Koli講師を同科目の担当として追加(29) 新規に学部留学プログラムのコーディネーターの一人となったため「English for Academic Purposes: Study Abroad I・II」「Academic Foundations: Study Abroad I・II」追加(29)

設置時の計画				変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	Hartmut Lenz (38)	平成26年8月	専	教授	Hartmut Lenz (40)	平成26年10月	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Great Power Politics in the World International Bargaining English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II	Introduction to International Relations and Politics Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Great Power Politics in the World International Bargaining English for Academic Purposes: Study Abroad I・II 「Academic Foundations: Study Abroad I・II」追加 (29)
専	准教授	George Yungchih Wang (48)	平成27年2月					Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone International Business Marketing	
専	准教授	Ugur Aytun Ozturk (38)	平成27年8月	専	教授	Ugur Aytun Ozturk (38)	平成27年5月	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management Science Operations Management English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II	Introduction to Global Economy and Business Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Management Science Operations Management English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I・II追加 (29)
専	准教授	Harunori Miyagi (39)	平成26年4月	専	准教授	Daniel Sasaki (41)	平成29年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II 学術文章作法I	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III English for Academic Purposes: Study Abroad I・II追加 (28) English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II 学術文章作法I スーパーグローバル大学創成支援事業により学術文章作法Iの英語クラスを増設したため、Miyagi准教授を同科目の担当として追加。(28) 契約満了により退職したMiyagi准教授の後任として、Sasaki准教授が就任 (29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	講師	David M. Daugherty (49)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III	専	講師	David M. Daugherty (50)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III Soka Education※ 環境科学 I 環境科学 II	授業内容充実のため、Soka Educationの担当としてDaugherty講師を追加。なお、同科目はオムニバス形式で実施される。(27) スーパーグローバル大学創成支援事業により環境科学 I・IIの英語クラスを増設したため、Daugherty講師を同科目の担当として追加。(28)
専	講師	Valerie C. Hansford (44)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III	専	准教授	Valerie C. Hansford (47)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Cross-cultural Understanding Academic Writing I Academic Writing II Academic Writing III	平成29年4月に准教授に昇格(29)
専	講師	Johanna Zulueta (35)	平成26年4月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Sociology and Anthropology Transnational Migration	専	准教授	Johanna Zulueta (36)	平成26年4月	Introduction to Global Culture and Society Seminar I Seminar II Seminar III Capstone Global Sociology and Anthropology Transnational Migration 地域研究 I English for Academic Purposes: Study Abroad I English for Academic Purposes: Study Abroad II Academic Foundations: Study Abroad I Academic Foundations: Study Abroad II	スーパーグローバル大学創成支援事業により地域研究 Iの英語クラスを増設したため、Zulueta講師を同科目の担当として追加。(27) 授業負担軽減のため、Zulueta講師担当の「地域研究 I」英語クラスを閉講。なお、A.Koli講師担当の「地域研究 I」英語クラスは継続開講のため、支障なし(28) 平成29年4月に准教授に昇格。また新規に学部留学プログラムのコーディネーターの一人となったため「English for Academic Purposes: Study Abroad I・II」「Academic Foundations: Study Abroad I・II」追加(29)

<共通科目>

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	寺西 宏友 (58)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※						
兼任	教授	馬場 善久 (61)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※						
					兼任	教授	加賀 謹治 (60)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※	授業内容充実のため担当を追加。(27)
兼任	教授	森 幸雄 (58)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※	兼任	教授	石神一豊 (69)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※	森教授の都合(所属学部の授業担当増強)のため、人間教育論Ⅰの担当を石神教授へ変更。なお、八王子学の後任はなしとし、同科目の担当は杉山教授のみとする。(27)
				八王子学※	兼任	准教授	富岡 比呂子 (42)	平成28年4月	人間教育論Ⅰ※	石神教授の担当辞退に伴い、富岡准教授へ変更。(28)
									後任なし	
兼任	教授	高橋 強 (59)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※	兼任	教授	川崎一高志 (62)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※	高橋教授の都合(所属学部の授業担当増強)のため、人間教育論Ⅰの担当を川崎教授へ変更。(27)
				人間教育論Ⅱ※	兼任	教授	高橋 強 (63)	平成29年4月	人間教育論Ⅰ※	川崎教授の授業負担軽減のため、高橋教授に担当者を変更(29)
兼任	教授	木下 薫 (60)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						
兼任	教授	浅山 龍一 (61)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※	兼任	講師	山崎 達也 (57)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※	浅山教授の都合(所属学部の授業担当増強)のため、人間教育論Ⅱの担当を山崎講師へ変更。なお、山崎講師は平成26年よりすでに「哲学」を担当しているため、担当科目の追加となる。(27)
兼任	教授	上 優二 (62)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※	兼任	講師	村上 政彦 (56)	平成27年4月	人間教育論Ⅱ※	上教授の体調不良に寄る休職のため、人間教育論Ⅱの担当を村上講師へ変更。(27)
兼任	教授	神立 孝一 (58)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 創備教育論※						
兼任	教授	勘坂 純市 (50)	平成26年4月	創備教育論※						
兼任	教授	中山 雅司 (54)	平成26年4月	創備教育論※						
兼任	教授	長谷部 秀孝 (64)	平成26年4月	キャリア開発フォーラム	兼任	講師	羽賀(中村) 文湖 (39)	平成27年4月	キャリア開発フォーラム	教育課程充実のため、キャリア教育を専門とする羽賀講師を採用し、長谷部教授が担当していたキャリア開発フォーラムを羽賀講師の担当へと変更する。(27)
				インターンシップⅠ インターンシップⅡ	兼任	教授	長谷部 秀孝 (65)	平成26年4月	インターンシップⅠ インターンシップⅡ	
兼任	教授	本間 マリ子 (55)	平成26年4月	ワールドビジネスフォーラム	兼任	講師	羽賀(中村) 文湖 (39)	平成27年4月	ワールドビジネスフォーラム	教育課程充実のため、キャリア教育を専門とする羽賀講師を採用し、本間教授が担当していたワールドビジネスフォーラムを羽賀講師の担当へと変更する。(27)
兼任	教授	望月 雅光 (46)	平成26年4月	トップが語る現代経営	兼任	教授	望月 雅光 (47)	平成26年4月	トップが語る現代経営	教育課程の充実のため、コンピュータ・リテラシーⅠの開講数を増やし、望月教授を担当として追加。(27) コンピュータ・リテラシーⅠの授業形式を変更したため、望月教授の担当を解除。なお同科目は他教員が開講する授業が複数あるため支障はない(29)
					兼任	講師	中村 孝太郎 (65)	平成28年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ	コンピュータ・リテラシーⅠについて、望月教授が特別研究員派遣のため、前期担当のみ中村講師に変更。(28)
兼任	教授	田中 亮平 (60)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 文学Ⅱ 21世紀文明論※	兼任	教授	田中 亮平 (61)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 21世紀文明論※ 現代マスコミ論※	ドイツ語Ⅰ、Ⅱの開講科目数増加(西田准教授が辞退した開講数分)に伴い、文学Ⅱの担当をなしに変更。文学Ⅱは他の教員が担当する授業が複数開講されているため、支障はない。(27)
				現代マスコミ論※					後任なし	

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
兼任	教授	清多 英樹 (69)	平成26年4月	兼任	講師	Marcella Morganti (51)	平成28年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	清多教授の退任に伴い、フランス語Ⅰ・Ⅱは、Morganti講師。文学Ⅱは、鈴木教授に担当者変更。(28)
				兼任	教授	鈴木 宣行 (66)	平成28年4月	文学Ⅱ	
兼任	教授	鈴木 宣行 (64)	平成26年4月	兼任	教授	鈴木 宣行 (67)	平成29年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	履修者数減少により、地域研究Ⅱの担当を解除。なお、同科目は他教員が開講する授業が複数あるため支障はない(29)
兼任	教授	汪 鴻祥 (60)	平成26年4月	兼任	教授	汪 鴻祥 (63)	平成29年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ ※人間教育論Ⅱ	履修者減のため、中国語Ⅲ・Ⅳを1クラス閉講。なお、同科目は他教員で他に2クラス開講しているため、支障はない(29) 教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅱに中国語クラスを増設し、担当者として追加(29)
兼任	教授	石原 忠佳 (61)	平成26年4月	兼任	教授	イシハラ タダヨシ 石原 忠佳 (63)	平成28年4月	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ アラビア語Ⅰ アラビア語Ⅱ アラビア語Ⅲ アラビア語Ⅳ 地域研究Ⅰ※	在外研究のため、平成28年度のみ以下の担当を解除。 スペイン語Ⅱ、アラビア語Ⅱ、アラビア語Ⅳ(28) 在外研究から復帰したため、以下の科目を担当。 スペイン語Ⅱ、アラビア語Ⅱ、アラビア語Ⅳ(29)
兼任	教授	伊 秀一 (57)	平成26年4月	兼任	教授	伊 秀一 (57)	平成26年4月	ハンガールⅠ ハンガールⅡ ハンガールⅤ ハンガールⅥ 地域研究Ⅰ※	履修者減のため、地域研究Ⅰを不開講。なお、同科目は他教員の担当で複数授業開講されているため、支障はない。(29)
兼任	教授	Stella Sivakova (51)	平成26年4月					ロシア語Ⅴ ロシア語Ⅵ	
兼任	教授	久保田 秀明 (53)	平成26年4月	兼任	教授	クボタ ヒデアキ 久保田 秀明 (47)	平成27年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ 体育講義Ⅱ	久保田教授の在外研究派遣(平成27年9月出発)により、体育講義Ⅱの担当をなしに。体育講義Ⅱは他教員の担当で開講されているため、支障はない。(27) 久保田教授の在外研究派遣終了に伴い、体育講義Ⅱの担当を追加。(28) 体育実技Ⅳは、教員を増員したため担当を解除(29)
兼任	教授	井上 アヤ子 (65)	平成26年4月					体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅱ	
兼任	教授	関川 佳人 (66)	平成26年4月					体育実技Ⅰ 体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅰ	
兼任	教授	山中 正樹 (51)	平成26年4月					文学Ⅰ	
兼任	教授	水谷 誠 (63)	平成26年4月					文学Ⅰ	
兼任	教授	小倉 裕児 (61)	平成26年4月	兼任	教授	小倉 裕児 (62)	平成26年4月	歴史Ⅰ 学術文章作法Ⅰ 学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、小倉教授を担当として追加。(27)
				兼任	准教授	佐藤 広子 (60)	平成28年4月	学術文章作法Ⅰ 学術文章作法Ⅱ	履修者数の増加のため、開講授業数を増やし、佐藤准教授を担当として追加。 担当予定教員の都合により、学術文章作法Ⅱの担当を佐藤准教授に変更。(28)
				兼任	講師	小田 玲子 (50)	平成28年4月	学術文章作法Ⅲ	担当予定教員の都合により、学術文章作法Ⅲの担当を小田講師に変更。(28)

設置時の計画				変更状況				備考				
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名		
兼任	教授	蓮沼 昭子 (63)	平成26年4月	言語学	兼任	教授	山岡 政紀 (53)	平成28年4月	言語学	蓮沼教授の担当辞退により、言語学の担当を兼任教員3名に変更。 (28)		
					兼任	教授	高橋 正 (60)	平成28年4月	言語学			
					兼任	准教授	倉光一雅己 (67)	平成28年4月	言語学		倉光准教授の担当辞退に伴い、石原教授が後任 (29)	
					兼任	教授	石原 忠佳 (64)	平成29年4月	言語学			
兼任	教授	池田 秀彦 (59)	平成26年4月	法学概説								
兼任	教授	花見 崇幸 (61)	平成26年4月	日本国憲法								
兼任	教授	藤田 尚則 (61)	平成26年4月	日本国憲法								
兼任	教授	鈎 治雄 (62)	平成26年4月	心理学概論								
兼任	教授	吉川 成司 (56)	平成26年4月	心理学概論	兼任	教授	タムラ シュウイチ 田村 修一 (55)	平成27年4月	心理学概論	吉川教授の都合(所属学部の担当授業数増)により心理学概論の担当を田村教授へ変更。 (27)		
兼任	教授	崔 龍雲 (53)	平成26年4月	物理科学Ⅱ								
兼任	教授	浅井 学 (42)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅡ	兼任	教授	浅井 学 (42)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅡ	浅井教授の授業負担軽減のため、中田准教授をコンピュータ・リテラシーⅡの担当として追加。 (28)		
					兼任	准教授	中田 大梧 (42)	平成28年4月	コンピュータ・リテラシーⅡ	浅井教授の授業負担軽減のため、中田准教授のみでコンピュータ・リテラシーⅡを担当 (29)		
兼任	教授	坂部 創一 (57)	平成26年4月	情報科学Ⅱ								
兼任	教授	丸田 晋策 (54)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※								
兼任	教授	関 篤志 (53)	平成26年4月	生命科学Ⅰ※								
兼任	教授	中嶋 一行 (60)	平成26年4月	生命科学Ⅱ※								
兼任	教授	杉山 由紀男 (59)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 現代マスコミ論※ 八王子学※ 21世紀文明論※ 総合科目特講※	兼任	教授	杉山 由紀男 (59)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 現代マスコミ論※ 八王子学※	21世紀文明論は、平成28年度より科目責任者の都合により不開講。また、総合科目特講は、平成27年度より杉山教授の担当辞退に伴い、担当解除。なお、同科目は、山岡教授が担当 (29)		
					兼任	教授	山岡 政紀 (53)	平成28年4月	総合科目特講※			
兼任	教授	西浦 昭雄 (46)	平成26年4月	サービラーニング(社会貢献と学び) 地域研究Ⅱ※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ								
兼任	教授	玉井 秀樹 (51)	平成26年4月	平和学Ⅱ※								
兼任	教授	川崎 高志 (51)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※	兼任	教授	川崎 高志 (51)	平成26年4月	地域研究Ⅰ	川崎教授より、共通総合演習Ⅰ、Ⅱの担当辞退の申し入れがあり、後任として山田教授の担当に変更。 (27)		
				共通総合演習Ⅰ			兼任	教授	山田 隆司 (52)	平成27年4月	共通総合演習Ⅰ	川崎教授の都合により、地域研究Ⅰの担当を解除。 (28)
				共通総合演習Ⅱ							共通総合演習Ⅱ	山田教授の在外研究派遣に伴い、共通総合演習Ⅰの担当を解除。後任なし。 (28)
												山田教授の在外研究派遣復帰に伴い、共通総合演習Ⅰを担当 (29)
兼任	教授	小山 満 (69)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※								
兼任	教授	高木 功 (57)	平成26年4月	地域研究Ⅰ※ 21世紀文明論※						地域研究Ⅰは、平成28年度より高木教授の担当辞退により不開講。なお、同科目は他教員が専任授業担当しているため、支援なし。また、21世紀文明論は、平成28年度より科目責任者の都合により、不開講 (29)		
兼任	教授	北 政巳 (69)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※								

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	小崎 晃義 (55)	平成26年4月	地域研究Ⅱ※						
兼任	教授	清水 昭夫 (49)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ						
兼任	教授	有里 典三 (59)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	兼任	教授	有里 典三 (59)	平成29年4月	共通総合演習Ⅰ	共通総合演習Ⅱは、平成28年度より、有里教授が別の共通科目を担当することになったため、担当解除。同科目は、別教員で複数授業開講されているため、支障なし(29)
兼任	教授	坂本 幹雄 (57)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	石井 秀明 (61)	平成26年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ						
兼任	教授	Philippe Debroux Stephan (66)	平成28年4月	International Human Resource Management						
					兼任	教授	藤平田一英彦 (72)	平成27年4月	体育実技Ⅰ 体育講義Ⅰ	履修者増加への対応として開講数を増やし、兼任教員として追加。(27)
					兼任	准教授	内藤 耕三 (45)	平成28年4月	体育実技Ⅰ	藤平田教授の退任に伴い、「体育実技Ⅰ」の担当を内藤准教授に変更。(28)
										授業負担軽減のため、体育実技Ⅰの担当を解除。なお、同科目は複数開講されているため、支障なし(29)
										「体育講義Ⅰ」の後任はなし。(28)
兼任	准教授	伊藤 貴雄 (40)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 人間教育論Ⅱ※ 創備教育論※ 21世紀文明論※	兼任	教授	ホンママリア子 (67)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※	伊藤准教授の在外研究に伴い、人間教育論Ⅰの担当をホンマ教授へ変更。(27)
					兼任	教授	土井 美徳 (50)	平成27年4月	人間教育論Ⅱ※	伊藤准教授の在外研究に伴い、人間教育論Ⅱの担当を土井教授へ変更。(27)
							後任なし			伊藤准教授の在外研究派遣に伴い、創備教育論、21世紀文明論の担当なしに変更。なお、これらの科目はオムニバス形式で開講されるものであり、他教員が引き続き担当するため、支障はない。(27)
					兼任	教授 准教授	伊藤 貴雄 (42)	平成28年4月	人間教育論Ⅰ※ 人間教育論Ⅱ※ 創備教育論※	伊藤准教授の在外研究派遣終了に伴い、人間教育論Ⅰ、人間教育論Ⅱ、創備教育論の担当として復帰。なお、ホンマ教授は退任、土井教授は教育課程の充実を図るため、継続。(28) 平成28年4月教授に昇任(29)
兼任	准教授	牛田 伸一 (40)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ 創備教育論※						
兼任	准教授	寒河江 光徳 (45)	平成26年4月	人間教育論Ⅱ※						
兼任	准教授	桑原ビクター伸一 (44)	平成26年4月	Soka Education※ 環境科学Ⅱ	兼任	講師	Andrew Gebert	平成26年4月	Soka Education	桑原准教授の在外研究派遣のため、平成26年度のみ担当者を変更。(26)
							後任なし			在外研究派遣のため、担当しないが、他教員が開講しているため支障はない。(26)
					兼任	教授 准教授	桑原ビクター伸一 (45)	平成26年4月	Soka Education※ 環境科学Ⅱ	桑原准教授の在外研究派遣終了に伴い、平成27年よりSoka Education、環境科学Ⅱの担当を復活。なお、Gebert講師は引き続きSasaki講師の後任としてSoka Educationを担当する。(27) 桑原准教授が教授に昇任。桑原教授の担当辞退により、担当解除。Soka Educationは他2名の教員で担当するため、支障なし(29)

設置時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
兼任	准教授	村上 信明 (38)	平成26年4月	トップが語る現代経営	兼任	講師	寒河江 光徳 (46)	平成26年4月	トップが語る現代経営	村上准教授の在外研究派遣に伴い、トップが語る現代経営の担当を寒河江講師へと変更。なお、寒河江講師は他に人間教育論Ⅱを担当しており、担当科目の追加となる。歴史Ⅱについては後任なしとするが、他教員担当の授業が複数開講されているため支障はない。また、21世紀文明論はオムニバス形式の授業であり、他の担当予定教員が引き継ぎ授業を担当する予定であるため支障はない。(27)	
				歴史Ⅱ			後任なし				
				21世紀文明論※	兼任	准教授	村上 信明 (40)	平成28年4月	歴史Ⅰ		村上准教授の在外研究派遣終了に伴い、歴史Ⅰを担当。(28)
兼任	准教授	小林 和夫 (47)	平成26年4月	インターンシップⅢ	兼任	教授	長谷部 秀孝 (66)	平成28年4月	インターンシップⅢ	平成28年4月教授に昇任(28)小林准教授の在外研究派遣に伴い、インターンシップⅢ・Ⅳの担当を長谷部教授へと変更。インドネシア・マレー語Ⅰ・Ⅱは、後任なしとするが、支障はない。インドネシア・マレー語Ⅲ・Ⅳは、後期開講のため、小林准教授が在外派遣終了後、継続で担当。(28)小林教授の在外研究からの復帰に伴い、インドネシア・マレー語Ⅰ・Ⅱを担当(29)	
				インターンシップⅣ			後任なし				
				インドネシア・マレー語Ⅰ	兼任	教授	小林 和夫 (50)	平成29年4月	インドネシア・マレー語Ⅰ		
				インドネシア・マレー語Ⅱ	兼任	教授	小林 和夫 (49)	平成28年4月	インドネシア・マレー語Ⅲ		
				インドネシア・マレー語Ⅳ							
兼任	准教授	染谷 宏 (68)	平成26年4月	スペイン語Ⅰ	兼任	准教授	染谷 宏 (70)	平成28年4月	スペイン語Ⅰ	担当予定教員の都合により、スペイン語Ⅲ・Ⅳからスペイン語Ⅴ・Ⅵの担当に変更。スペイン語Ⅲ・Ⅳの担当は、M.Alonso講師に変更。(28)	
				スペイン語Ⅱ					スペイン語Ⅱ		
				スペイン語Ⅲ					スペイン語Ⅴ		
				スペイン語Ⅳ					スペイン語Ⅵ		
兼任	准教授	江口 満 (54)	平成26年4月	人間教育論Ⅰ※ ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ						オムニバス	
兼任	准教授	岡松 龍一 (59)	平成26年4月	日本語AⅠ	兼任	准教授	オカマツ リュウイチ 岡松 龍一 (60)	平成26年4月	日本語AⅠ	外国人留学生の増加に伴い、日本語AⅠ・日本語AⅡの開講授業数を増やしたため、兼任・兼任教員を追加(27)日高准教授の都合により、日本語AⅠ・AⅡは、法准教授に変更(28)教育課程の充実を図るため、日本語AⅠ・AⅡの担当に日高准教授を追加(29)	
					兼任	准教授	ヒダカ ヨシタカ 日高 吉隆 (49)	平成27年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ		
					兼任	准教授	ヒダカ ヨシタカ 日高 吉隆 (51)	平成29年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ		
				日本語AⅡ	兼任	准教授	ホウキ ヒサコ 法貴 壽子 (55)	平成28年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ		
					兼任	講師	マチダ コユキ 町田 小言 (50)	平成27年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ		
兼任	准教授	倉光 雅己 (55)	平成26年4月	日本語DⅠ	兼任	准教授	クラミツ マサミ 倉光 雅己 (56)	平成26年4月	日本語AⅠ	外国人留学生の増加に伴い、日本語AⅠ・日本語AⅡの開講授業数を増やしたため、倉光准教授を担当として追加(27)倉光准教授の都合により、日本語AⅠ・AⅡの担当を萩原講師に変更(28)倉光准教授の担当辞退により、日本語DⅠ・DⅡを不開講。日本語科目は他に複数クラス開講しているため、支障はなし(29)	
									日本語AⅡ		
				日本語DⅡ							
				日本語DⅠ							
				日本語DⅡ							
兼任	准教授	伊東 美智留 (61)	平成26年4月	日本語EⅠ	兼任	准教授	イトウ ミチル 伊東 美智留 (62)	平成26年4月	日本語AⅠ	外国人留学生の増加に伴い、日本語AⅠ・日本語AⅡの開講授業数を増やしたため、伊東准教授を担当として追加(27)日本語EⅠ・EⅡの担当辞退に伴い、不開講。日本語科目は他に複数クラス開講しているため、支障はない(29)	
				日本語EⅡ					日本語AⅡ		
				日本語EⅡ					日本語EⅠ 日本語EⅡ		
					兼任	講師	オゴワラ ヨウコ 萩原 陽子 (30)	平成28年4月	日本語AⅠ 日本語AⅡ	倉光准教授の都合により、日本語AⅠ・AⅡの担当を萩原講師に変更(28)	

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	講師	ミズノ マチ子 水島 亜美 (25)	平成28年4月	日本語A-I 日本語A-II	外国人留学生の増加に伴い、日本語A I、日本語A IIの開講授業数を増やしたため、市川助教を担当として追加。(28)
					兼任	講師	かたが けい 上川 多恵子 (32)	平成29年4月	日本語A I 日本語A II	水島講師の退任に伴い、上川講師を日本語A I・A IIの担当者として追加(29)
兼任	准教授	山崎 めぐみ (46)	平成26年4月	学術文法作法 I 共通総合演習 II	兼任	助教	やまの けい 山本 樹 (46)	平成29年4月	学術文章作法 I	山崎准教授の授業負担軽減のため、学術文章作法 I の担当を山本樹助教に変更(29)
兼任	准教授	清水 強志 (42)	平成26年4月	学術文章作法 III サービスラーニング(社会貢献と学び) 共通総合演習 I 共通総合演習 II	兼任	講師	小田 玲子 (50)	平成28年4月	学術文章作法 III	平成28年度より、授業負担軽減のため、学術文章作法 III の担当を小田講師に変更したため(29)
兼任	准教授	石井 良夫 (52)	平成26年4月	物理学 I						
兼任	准教授	瀧美 雅保 (57)	平成26年4月	情報科学 I	兼任	教授	瀧美 雅保 (57)	平成26年4月	情報科学 I	平成26年4月教授に昇任。(26)
兼任	准教授	劉 継生 (49)	平成26年4月	情報科学 II	兼任	准教授	劉 継生 (50)	平成26年4月	情報科学 II コンピュータ・リテラシー I 人間教育論 II ※	教育課程の充実のため、コンピュータ・リテラシー I の開講数を増やし、劉准教授を担当として追加。(27) 教育課程の充実を図るため、中国語クラス増設のため、「人間教育論 II」の担当科目を追加(29)
兼任	准教授	近藤 和典 (56)	平成26年4月	生命科学 I ※						オムニバス
兼任	准教授	佐々木 諭 (46)	平成26年4月	生命科学 II ※ サービスラーニング(社会貢献と学び) 共通総合演習 I	兼任	教授	佐々木 諭 (46)	平成28年4月	生命科学 II ※ サービスラーニング(社会貢献と学び) 共通総合演習 I	平成28年4月教授に昇任(29)
兼任	准教授	新津 隆士 (53)	平成26年4月	環境科学 I						
兼任	准教授	井田 旬一 (41)	平成26年4月	環境科学 II	兼任	教授	井田 旬一 (41)	平成26年4月	環境科学 II	平成26年4月教授に昇任。(26)
兼任	准教授	碓井 健寛 (40)	平成26年4月	21世紀文明論※ 環境科学 II			後任なし			碓井准教授の都合(所属学部の授業担当数増)により、担当なしに変更。なお、これらの科目は他教員の担当で開講されているものがあるため、支障はない。(27)
兼任	准教授	野村 佐智代 (47)	平成26年4月	環境科学 II			後任なし			野村准教授の都合(所属学部の授業担当数増)により、担当なしに変更。なお、この科目は他教員の担当で開講されているものがあるため、支障はない。(27)
兼任	准教授	加納 直幸 (56)	平成26年4月	地域研究 II ※						オムニバス
兼任	准教授	山ノ端 万里 (66)	平成26年4月	日本研究 I 日本研究 II						
兼任	講師	富岡 比呂子 (40)	平成26年4月	創備教育論※	兼任	准教授	富岡 比呂子 (40)	平成26年4月	創備教育論※	オムニバス 平成26年4月准教授に昇任。(26)
兼任	講師	佐々木ダニエル浩 (38)	平成26年4月	Soka Education※	兼任	講師	Andrew Gebert (57)	平成26年4月	Soka Education※	佐々木講師の都合(所属学部の授業担当数増加)に伴い、平成26年度に桑原准教授の後任としてSoka Educationを担当したGebert講師を、引き続き佐々木講師の後任として同授業の担当。(27)
兼任	講師	Darrell Wilkinson (39)	平成26年4月	English for Academic Purposes Academic Foundations Academic Writing I	兼任	准教授	Robert Hamilton (44)	平成28年4月	English for Academic Purposes	Wilkinsonの退任に伴い、Hamilton准教授に変更。Academic Writing I の後任はHansford講師の増コマで対応(28)
					兼任	講師	Joseph Heilman (46)	平成29年4月	English for Academic Purposes	Hamilton准教授の退任に伴い、Heilman講師が担当(29)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	西田 哲史 (47)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ 歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ※	兼任	准教授	西田 哲史 (47)	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ 歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ※	オムニバス 平成26年4月 准教授に昇任。(26)
					兼任	准教授	西田 哲史 (48)	平成26年4月	歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ	西田准教授の都合(所属学部の授業担当数増)に伴い、ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳの担当を森講師へ変更。ドイツ語Ⅰ・ドイツ語Ⅱは他教員が担当する授業があるため後任はなし。(27)
					兼任	講師	森 齊文 (42)	平成27年4月	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ	履修者減のため、西田准教授の「地域研究Ⅱ」の担当を解除。なお、同科目は、他教員の担当で複数授業開講されているため、支障はない(29)
兼任	講師	開沼 正 (51)	平成26年4月	歴史Ⅰ						
兼任	講師	山下 由美子 (42)	平成26年4月	学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	兼任	講師	山下 由美子 (43)	平成26年4月	学術文章作法Ⅰ 学術文章作法Ⅱ 学術文章作法Ⅲ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、山下講師を担当として追加。(27) 平成28年度より、学術文章作法Ⅱは佐藤准教授、Ⅲは小田講師が担当したため、担当解除。(29)
兼任	講師	黄 國光 (55)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ	兼任	講師	黄 國光 (55)	平成26年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ 人間教育論Ⅱ※	教育課程の充実を図るため、中国語クラス増設のため、「人間教育論Ⅱ」の担当科目を追加(29)
兼任	講師	久米川 宣一 (41)	平成26年4月	環境科学Ⅰ						
兼任	講師				兼任	講師	坂口 貴弘 (36)	平成28年4月	創備教育論※	教育課程の充実を図るため、創備教育論の担当として坂口講師を兼任教員として追加。(28)
					兼任	講師	李 佩 (60)	平成27年4月	人間教育論Ⅰ※ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 人間教育論Ⅱ※	教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅰの担当として李講師を兼任教員として追加。あわせて中国語Ⅰ、Ⅱの履修者増加に対応するため、開講科目数を増やし、李講師を担当として追加。(27) 李講師の都合により、人間教育論Ⅰの担当を解除。(28) 教育課程の充実を図るため、中国語クラス増設のため、「人間教育論Ⅱ」の担当科目を追加(29)
兼任	助教	秋元 大輔 (33)	平成26年4月	21世紀文明論※ 平和学Ⅰ 平和学Ⅱ※			後任なし			秋元講師の退職に伴う変更。なお、後任なしとした2科目は、他教員の担当で開講されている授業があるため、支障はない。(27)
					兼任	講師	岩木 秀樹 (47)	平成26年4月	平和学Ⅰ	
兼任	助教				兼任	助教	コヤマタケル 小山 貴之 (45)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、小山助教を担当として追加。(27)
兼任	助教				兼任	助教	ノギマコ 野崎 雅子 (30)	平成29年4月	学術文章作法Ⅰ	小山助教退職により、変更(29)
兼任	助教				兼任	助教	シマダモリ 嶋田 みのり (26)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、嶋田助教を担当として追加(27)
兼任	助教				兼任	助教	アサヒ 青木 美寿華 (24)	平成28年4月	学術文章作法Ⅰ	嶋田助教の退任に伴い、青木助教を担当として追加。(28)
兼任	助教				兼任	助教	オホシマヒカル 大島 光 (27)	平成27年4月	学術文章作法Ⅰ	学術文章作法Ⅰの必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、大島助教を担当として追加(27)

設置時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	助教	ミシ かり 三好 香里 (26)	平成28年4月	学術文章作法 I	大島助教の退任に伴い、三好助教を担当として追加。(28)
					兼任	助教	キハラ ヒロコ 木原 宏子 (24)	平成27年4月	学術文章作法 I	学術文章作法 I の必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、木原助教を担当として追加。(27)
					兼任	助教	コウ ジャクハク 黄 蒼白 (26)	平成27年4月	学術文章作法 I	学術文章作法 I の必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、黄助教を担当として追加。(27)
					兼任	助教	サカキ イーハジメ 櫻井 和奏 (26)	平成27年4月	学術文章作法 I	学術文章作法 I の必修化に伴い、履修者数が増加したため、開講授業数を増やし、櫻井助教を担当として追加。(27)
					兼任	助教	ガクニ リョウ 学谷 亮 (29)	平成29年4月	学術文章作法 I	櫻井助教退職により、変更(29)
					兼任	助教	ミヤウ 千枝 宮原 千咲 (28)	平成28年4月	学術文章作法 I	履修者数増加のため、開講授業数を増やし、宮原助教を担当として追加。(28)
兼任	講師	鈴木 正敏 (64)	平成26年4月	体育講義 I						平成28年度より鈴木講師の授業負担軽減のため、担当解除。なお、同科目は、別教員で複数授業開講しているため、支障なし(29)
兼任	講師	Evelyn Zraggen (38)	平成26年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 V ドイツ語 VI	兼任	助教	Evelyn Zraggen (38)	平成29年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 V ドイツ語 VI	兼任講師から兼任助教として採用。担当科目に変更はなし(29)
兼任	講師	藤井 香 (51)	平成26年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 V フランス語 VI						
兼任	講師	銭 春蘭 (59)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	裴 雲青 (45)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 III 中国語 IV	兼任	講師	キユウ ウンセイ 裴 雲青 (47)	平成28年4月	中国語 I 中国語 II	裴雲青講師の都合により、中国語 III、同 IV の担当を張講師に変更。(28)
兼任	講師	曹 妙娥 (60)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	張 恕茗 (53)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	呉 英偉 (44)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	何 秋平 (58)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	羅 奇祥 (60)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	王 瑞来 (57)	平成26年4月	中国語 I 中国語 II	兼任	講師	リタン 李 丹 (41)	平成29年4月	中国語 I 中国語 II	王講師の退職により、後任として李丹講師が担当(29)
兼任	講師	袁 英明 (48)	平成26年4月	中国語 III 中国語 IV 中国語 V 中国語 VI	兼任	講師	袁 英明 (49)	平成26年4月	中国語 III 中国語 IV	袁講師の本務校の都合により、中国語 V、中国語 VI の担当辞退があり、同科目の後任として汪教授の担当に変更。なお、汪教授は中国語 I ~ IV をすでに担当しており、担当科目の追加となる。(27)
					兼任	教授	ワン 鴻祥 (61)	平成26年4月	中国語 V 中国語 VI	汪教授の担当辞退により、中国語 V・VI を銭講師が担当(29)
兼任	講師	Jose I. D. Alonso (54)	平成26年4月	スペイン語 I スペイン語 II						
兼任	講師	Ines P. Navarro (50)	平成26年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 V スペイン語 VI	兼任	講師	Maria Domenech Alonso (61)	平成27年4月	スペイン語 I スペイン語 II スペイン語 V スペイン語 VI スペイン語 III スペイン語 IV	I. Navarro 講師の退職に伴う交代。(27) 担当予定教員の都合により、スペイン語 V・VI からスペイン語 III・IV に担当を変更。スペイン語 V・VI は、梁谷教授に担当者変更(28)
兼任	講師	菅野カエロカ (47)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 V イタリア語 VI	兼任	講師	菅野ヴェロニカ (48)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II	
兼任	講師	Marcella Morganti (49)	平成26年4月	イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 III イタリア語 IV	兼任	講師	Marcella Morganti (50)	平成26年4月	イタリア語 V イタリア語 VI イタリア語 I イタリア語 II イタリア語 III イタリア語 IV	菅野講師のイタリア語 V、イタリア語 VI の担当辞退に伴い、同科目を Morganti 講師の担当に変更。(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	加納 知美 (46)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	兼任 兼任	助教 講師	徐 明玉 (44)	平成27年4月	ハングル I ハングル II	ハングル I・IIの履修者増加に伴う同科目担当者の調整のため、同科目の担当を徐講師に変更。また、加納講師はこの変更に伴い、白講師が担当予定であったハングル III、同 IV を担当する。(27) 兼任講師から兼担助教として採用。担当科目に変更はなし(29)
兼任	講師	白 恩正 (40)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	兼任	講師	白 恩正 (41)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	ハングル I・IIの履修者増加に伴い、白講師が担当するハングル I、同 II の開講数を増やしたため、白講師が担当予定であったハングル III、同 IV を加納講師へと変更する。(27) 加納知美講師が姓名を松下に変更。担当科目に変更はなし(29)
				ハングル III ハングル IV	兼任	講師	松下 加納 知美 (47)	平成26年4月	ハングル III ハングル IV	
兼任	講師	李 和貞 (41)	平成26年4月	ハングル I ハングル II	兼任	講師	李 和貞 (42)	平成26年4月	心理学概論	李講師の本務校の都合によりハングル I、ハングル II の担当辞退。後任者はなしとするが、同科目は他教員担当の授業が複数開講されているため、支障はない。また、心理学概論の履修者増加に伴い、同科目の開講数を増やし、李講師を担当として追加。(27)
兼任	講師	菱川 邦俊 (44)	平成26年4月	ロシア語 I ロシア語 II 言語演習 I 言語演習 II 言語演習 III 言語演習 IV	兼任	講師	覚張 シルビア (37) 後任なし	平成27年4月	ロシア語 I ロシア語 II	菱川講師の他の学部授業担当科目数増加に伴い、ロシア語 I、II の担当を覚張講師へと変更。言語演習 I～IV は後任は設けられないが、同科目は他教員の担当で複数授業が開講されているため支障はない。(27)
兼任	講師	華加 千鶴 (35)	平成26年4月	ロシア語 III ロシア語 IV	兼任	講師	Stella Sivakova (52)	平成26年4月	ロシア語 III ロシア語 IV	華加講師の退職に伴う変更。(27)
兼任	講師	秋田 恵美子 (56)	平成26年4月	日本語 B I 日本語 B II						
兼任	講師	橋本 光子 (40)	平成26年4月	日本語 C I 日本語 C II	兼任	助教	イナカワ マミ 市川 真未 (26)	平成28年4月	日本語 A I 日本語 A II 日本語 C I 日本語 C II	外国人留学生の増加に伴い、日本語 A I、日本語 A II の開講授業数を増やしたため、市川助教を担当として追加。橋本講師の都合により、日本語 C I・C II は市川助教が担当。(28)
兼任	講師	法貴 寿子 (53)	平成26年4月	日本語 F I 日本語 F II	兼任	講師	法貴 寿子 (55)	平成28年4月	日本語 A I 日本語 A II 日本語 F I 日本語 F II	日高准教授の都合により、日本語 A I・A II は、法貴准教授に変更(28) 法貴講師の都合により、日本語 F I・F II を不開講。なお、日本語科目は複数授業開講しているため、支障なし(29)
兼任	講師	香川 正子 (54)	平成26年4月	ポルトガル語 I ポルトガル語 II ポルトガル語 III ポルトガル語 IV 言語演習 I 言語演習 II 言語演習 III 言語演習 IV	兼任	講師	香川 正子 (54)	平成29年4月	ポルトガル語 I ポルトガル語 II ポルトガル語 III ポルトガル語 IV 言語演習 I 言語演習 II	平成27年度より、履修者減少により、言語演習 III・IV の担当を解除。なお、同科目は他教員で開講されているため、支障なし(29)
兼任	講師	コスギグレロン朝 美 (53)	平成26年4月	スワヒリ語 I スワヒリ語 II スワヒリ語 III スワヒリ語 IV						
兼任	講師	須藤 Vichai Peinukachon (62)	平成26年4月	タイ語 I タイ語 II タイ語 III タイ語 IV						
兼任	講師	岩木 秀樹 (46)	平成26年4月	トルコ語 I トルコ語 II トルコ語 III トルコ語 IV	兼任	講師	岩木 秀樹 (47)	平成26年4月	トルコ語 I トルコ語 II トルコ語 III トルコ語 IV 共通総合演習 I 共通総合演習 II	教育課程充実のため、共通総合演習 I、II の開講数を増やし、岩木講師を同科目の担当者として追加。(27)

設置時の計画				変更状況				備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		
兼任	講師	二宮 由美 (50)	平成26年4月						
兼任	講師	田中 セツ子 (71)	平成26年4月						
兼任	講師	久山 宏一 (53)	平成26年4月						
				兼任	講師	内藤 耕三 (43)	平成26年4月	体育実技Ⅳ	教育課程の充実を図るため、兼任教員を追加。(26)
				兼任	講師	内藤 耕三 (44)	平成26年4月	体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ	履修者増加への対応として体育実技Ⅲの開講数を増やし、内藤講師を担当として追加。(27)
				兼任	准教授	ナイトウ コウゾウ 内藤 耕三 (45)	平成28年4月	体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育実技Ⅰ	履修者増加への対応として体育実技Ⅰの担当を追加。また、鈴木講師の都合により体育実技Ⅰの担当を内藤准教授に変更。なお、内藤准教授は、兼任講師から兼任准教授に身分変更。(28)
				兼任	講師	タンロ コウジ 田代 浩二 (51)	平成27年4月	体育実技Ⅱ 体育実技Ⅳ	履修者増加への対応として開講数を増やし、兼任教員を追加。(27)
兼任	講師	大塚 由紀夫 (62)	平成26年4月						
兼任	講師	鷹尾 俊一 (64)	平成26年4月						
兼任	講師	阿部 昇吉 (57)	平成26年4月						
兼任	講師	山崎 達也 (56)	平成26年4月						
兼任	講師	春日 潤一 (33)	平成26年4月	兼任	講師	カサガ ジュンイチ 春日 潤一 (34)	平成26年4月	倫理学 哲学	哲学の履修者数増加に伴い、開講数を増やし、春日講師を担当に追加。(27)
兼任	講師	小林 正博 (63)	平成26年4月	兼任	講師	小林 正博 (63)	平成29年4月	歴史Ⅰ	オムニバス 平成28年度に担当教員の都合により、21世紀文明論を不開講としたため、担当を解除(29)
兼任	講師	満田 剛 (40)	平成26年4月			後任なし			平成26年3月満田講師の退任。「歴史」は他に担当教員が7名いるため、支障はない。(26)
兼任	講師	栗原 淑江 (62)	平成26年4月	兼任	講師	栗原 淑江 (62)	平成29年4月	人間教育論Ⅱ※ 歴史Ⅱ	平成28年度に担当教員の都合により、21世紀文明論を不開講としたため、担当を解除(29)
兼任	講師	和田 正彦 (66)	平成26年4月						
兼任	講師	井上 敬子 (60)	平成26年4月	兼任	講師	小田 玲子 (50)	平成28年4月	学術文章作法Ⅲ	平成28年度に担当予定教員が別の共通科目を担当することになったため、学術文章作法Ⅲの担当を小田講師に変更した(29)
兼任	講師	望月 光三 (72)	平成26年4月	兼任	講師	阿部 隆一 (67)	平成29年4月	数学基礎Ⅰ	望月講師の定年退職により、阿部講師に担当者交代(29)
兼任	講師	阿部 隆一 (66)	平成26年4月						
兼任	講師	野崎 華世 (31)	平成26年4月	兼任	講師	みどり—みづき 門川 和男 (39)	平成27年4月	数学基礎Ⅱ	野崎講師の退職に伴う変更。(27)
				兼任	講師	臼田 幸生 (65)	平成28年4月	数学基礎Ⅱ	門川講師の退職に伴う変更。(28)

設置時の計画				変更状況				備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	宮本 勉 (70)	平成26年4月	プログラミング	兼任	教授	望月一雅光 (47)	平成27年4月	プログラミング	宮本講師の退職に伴い、後任として望月教授、長野講師が担当(プログラミングはもともと2授業を開講予定であったため、これを望月教授、長野講師それぞれが開講する。(27))	
					兼任	講師	長野一純 (32)	平成27年4月	プログラミング		
					兼任	講師	水地一良明 (28)	平成28年4月	プログラミング		望月教授の特別研究員派遣、長野講師の退職に伴い、水地講師に担当を変更。(28)
					兼任	講師	ナガサキ 純田 咲紀 (26)	平成29年4月	プログラミング		水地講師が退職のため、後任として純田講師が担当(29)
兼任	講師	山口 寿男 (67)	平成26年4月	総合科目特講※ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ	兼任	講師	山口 寿男 (68)	平成26年4月	総合科目特講	山口講師より、共通総合演習Ⅰ、Ⅱの担当辞退の申し入れがあり、同科目の担当を季講師へと変更。(27)	
					兼任	講師	李 佩 (60)	平成27年4月	共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ		山口講師が別科目を担当するため、総合科目特講の担当を解除し、後任なし。(28)
兼任	講師				兼任	講師	オゾウ リエコ 小澤 理恵子 (52)	平成28年4月	心理学概論	心理学概論の履修者増加に伴い、同科目の開講数を増やし、季講師を担当として追加。(27)	
兼任	講師				兼任	講師	鈴木 正明 (40)	平成27年4月	数学基礎Ⅰ	スーパーグローバル大学創成支援事業により数学基礎Ⅰの英語クラスを増設し、鈴木正明講師を担当として追加。(27)	
兼任	講師				兼任	講師	折本 綾子 (44)	平成27年4月	コンピュータ・リテラシーⅠ	教育課程の充実のため、同科目の開講数を増やし、折本講師を担当として追加。(27)	
兼任	講師				兼任	講師	鈴木一英司 (68)	平成27年4月	地域研究Ⅰ	教育課程の充実のため、同科目の開講数を増やし、鈴木講師を担当として追加。(27)	
兼任	教授				兼任	教授	フ かつゆ 武 澎東 (63)	平成29年4月	地域研究Ⅰ	鈴木講師の退職に伴い、武教授が担当(29)	
兼任	講師				兼任	講師	岡田 安美 (30)	平成27年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	履修者増加への対応としてフランス語Ⅰ、Ⅱの開講授業数を増やし、岡田講師の授業を追加。(27)	
兼任	講師				兼任	講師	岡村 能里子 (66)	平成28年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	岡田講師の退任に伴い、岡村講師に担当を変更。(28)	
兼任	講師				兼任	講師	Andrea Miyamoto (53)	平成28年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	履修者増加への対応としてドイツ語Ⅰ、Ⅱの開講授業数を増やし、Miyamoto講師の授業を追加。(28)	
兼任	講師				兼任	講師	Steven G. Morgan (61)	平成28年4月	音楽Ⅰ	スーパーグローバル大学創成支援事業により音楽Ⅰの英語クラスを増設し、Morgan講師を担当として追加。(28)	
兼任	講師				兼任	講師	蛭名林 亮 (34)	平成28年4月	哲学	スーパーグローバル大学創成支援事業により哲学の英語クラスを増設し、蛭名林講師を担当として追加。(28) 兼任講師から兼任講師として採用(29)	
兼任	講師				兼任	講師	須藤美喜子 (57)	平成28年4月	地域研究Ⅱ	スーパーグローバル大学創成支援事業により地域研究Ⅱの英語クラスを増設し、須藤講師を担当として追加。(28)	
兼任	講師				兼任	講師	Colin F. Rundle (53)	平成28年4月	日本研究Ⅱ	スーパーグローバル大学創成支援事業により日本研究Ⅱの英語クラスを増設し、ランドル講師を担当として追加。(28)	
兼任	講師				兼任	講師	山城屋 正満 (67)	平成28年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 体育実技Ⅳ	履修者増加への対応として、体育実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅳの開講授業数を増やし、山城屋講師の授業を追加。	

設置時の計画				変更状況				備考
専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
				兼任	講師	小川 政範 (50)	平成28年4月	体育実技Ⅲ 体育実技Ⅳ 体育講義Ⅱ 履修者増加への対応として、体育実技Ⅲ・Ⅳ、体育講義Ⅱの開講授業数を増やし、小川講師の授業を追加。
				兼任	准教授	ゆい 納ヨウ 董 秀勝 (46)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅱに中国語クラスを増設し、担当者として追加(29)
				兼任	准教授	ゆい 納ヨウ 佐藤 素子 (62)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅱに中国語クラスを増設し、担当者として追加(29)
				兼任	教授	ゆい 納ヨウ 樋口 勝 (60)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅱに中国語クラスを増設し、担当者として追加(29)
				兼任	教授	リ エン 李 燕 (63)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、人間教育論Ⅱに中国語クラスを増設し、担当者として追加(29)
				兼任	講師	ヤマモト ヤスモ 山本 康友 (67)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、共通総合演習Ⅰ・Ⅱを担当科目に追加(29)
				兼任	准教授	マツモト ヒデユキ 松森 秀幸 (38)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、共通総合演習Ⅰ・Ⅱを担当科目に追加(29)
				兼任	教授	マキ 加トヒコ 関田 一彦 (57)	平成29年4月	教育課程の充実を図るため、総合科目特講を担当科目として追加(29)
				兼任	講師	コバヤシ 加トオ 小林 和夫 (32)	平成29年4月	歴史Ⅰ 地域研究Ⅱ 共通総合演習Ⅰ 共通総合演習Ⅱ 教育課程の充実を図るため、歴史Ⅰ、地域研究Ⅱ、共通総合演習Ⅰ・Ⅱを担当科目として追加(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
12	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	6	3	0	17	11	4	2	0	17	11	4	2	0	17
(8)	(1)	(3)	(0)	(12)						[3]	[Δ2]	[Δ1]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	准教授	John Glenn	必修	Introduction to International Relations and Politics	①	病気（メニエール病）のため就任辞退（26）							
			必修	Seminar I	①								
			必修	Seminar II	①								
			必修	Seminar III	①								
			必修	Capstone	①								
			選択	International Political Economy	①								
			選択	Comparative Politics	①								
合計（A）					後任補充状況の集計（B）								
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由							
1	准教授	Harunori Miyagi	必修	English for Academic Purposes	①	契約期間満了のため辞任（29）							
			必修	Academic Foundations	①								
			必修	Cross-cultural Understanding	①								
			必修	Academic Writing I	①								
			選択	Academic Writing II	①								
			選択	Academic Writing III	①								
			必修	English for Academic Purposes: Study Abroad I	①								
			必修	English for Academic Purposes: Study Abroad II	①								
			必修	Academic Foundations: Study Abroad I	①								
			必修	Academic Foundations: Study Abroad II	①								
			自由	学術文章作法 I	②								
合計（C）					後任補充状況の集計（D）								
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	1	科目	自由	0	科目	自由	1	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	10	科目	計	1	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A)+(C)			後任補充状況の集計(B)+(D)								
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)			②の合計数(b)			③の合計数(c)		
2 人	必修	13 科目	必修	13 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	4 科目	選択	4 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	18 科目	計	17 科目	計	1 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

John Glenn准教授が病気のため就任を辞退したが、担当科目はすべて3年次科目(平成28年開講)～2年後期(平成27年度後期)から開講するため(28)、初年度における学生の履修に支障はない。本年度中に後任を決定する予定であり、国際公募を実施し、現在、最終選考中。後任決定次第、ホームページで案内をする。(26)

平成27年1月1日より、John Glenn氏の後任として、Anar Koli講師が専任教員として本学部に就任した。周知については、就任時にホームページで案内を出した。John Glenn氏が担当予定であった科目については、現在までに全て開講され、Anar Koli講師が担当している。(28)

平成29年3月31日に契約期間満了により辞任したHarunori Miyagi准教授の後任として、本学経営学部専任教員として在籍していたDaniel Sasaki准教授(平成29年4月1日付で講師より准教授に昇任)が本学部に異動した。周知については、就任時にホームページで案内を出した。Harunori Miyagi准教授が担当予定であった科目については、現在までに全て開講され、Daniel Sasaki准教授が後任として担当している。(29)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (26年 4 月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (27年 2 月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (28年 2 月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (29年 2 月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	特になし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>ア 全学的な取り組み</p> <p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教員の教育研究活動の向上を目的として不断に検討を行い、その改善、充実を図るために、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「FD委員会」という。）を置く。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>年間3～4回定期的に開催し、全学部長を含む委員16～17名は基本的に全員参加している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>授業の内容及び改善の方策に関する事項、研修会及び講習会の開催に関する事項、学生による授業評価の実施、結果の分析及び利用に関する事項等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学的FDの取組目標の立案・取り組み・結果及び効果の分析 ・ 教授法等に係るFDセミナー（年7～8回）及びFDフォーラム（年1回） ・ 新任教員研修（年3回） ・ コンソーシアムや大学間連携による他大学との連携事業 <p>b 実施方法</p> <p>FD委員会にて協議・検討した計画に基づき、教育・学習支援センター（CETL）等の関連部門がFDに係るセミナー・研修等を運営する。</p>
--

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
FDセミナー（年7～8回）・FDフォーラム（年1回）・新任教員研修（年3回）等を定期開催し、教員1人につき年間平均約2.9回の参加がされている。
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
研修会やセミナーを通じ、ラーニング・アウトカムズの達成点検・到達目標の測定を意識した授業展開が促進され、LTD等、ALの定着化が進展している。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
年2回（各セメスター最終授業にて）、原則的に全教員（非常勤を含む）の専門科目・共通科目（履修者10名以上）において実施している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
各科目のアンケート集計結果を、WEB上で公開している。
- イ 学部における取り組み
- a 海外研究者の研究成果を発表するリサーチ・セミナーを1回実施（平成28年7月14日）
 - b 日本私立大学連盟による新任専任教員向けFD（平成28年8月）に教員1名を派遣。
 - c 学生による授業評価の結果をみて、一定水準に到達していない教員に対して、学部長が本人と面談し、改善策について協議している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

学部開設（平成26年4月）から3年目を終えた現段階で、本学部の研究・教育活動は、ほぼ設置計画通りに進行している。平成27年5月1日に学部専任教員17名全員が本学に赴任し、1、2、3年次学生を対象とした全ての学部専門科目を当初の計画通り開講し、実施した。

本学部のカリキュラムの特徴である1年次後期から2年次前期までの必修の海外留学プログラムに参加した平成27年度入学生は、91名の参加者中、1名を除く90名が無事研修を終えて帰国した。また平成28年度入学生は、退学者、休学者等を除く85名が、海外留学プログラムに参加し、3名が途中帰国したが、82名が無事修了する見込みである。

平成28年度の入学試験において、本学部の志願者数は前年度の687名から597名に減少したが、入学定員80名に対して依然、高い志願倍率を保っている。

入学時の新入生（日本人学生）の能力を全学的に測るブレイスメントテスト（国語・英語・数学）の結果では、他学部と比べ本学部は高い平均点を記録している。7つの入試カテゴリーのトップ10名の合格者に対する入学者の割合は、70%上昇している。学部開設3年目を終えて本学部の提供する教育プログラム内容と理解が、本学部の志望する学生の間で、より明確に浸透しつつあると考えられる。

平成28年6月28日にタイのタマサート大学教養学部と本学部で交換交流協定が締結し、両学部間の学生交換を行うこととなった。平成28年度は本学から3名の学生を学部で選抜し、タマサート大学に派遣した。本学部から派遣する学生に対し国際奨学金10万円、海外傷害保険代を提供している。なお先方の大学内には本学バンコクオフィスが設置され、学生のサポートを行っている。本年8月には本学教員2名がタマサート大学を訪問し、合同ワークショップを開催する予定である。

平成28年度よりこれまで2回、International Fieldworkとしてマレーシアへの2週間の短期研修を実施した。本研修では2年次後期より9回の事前学修を行い、滞在中は交流校のマレーシア公開大学、マラヤ大学の協力をいただき、歴史、経済、経営、政治、社会に関連する講義の受講（11回）、企業訪問、現地学生との交流を実施し、研修最終日には小グループによる英語で研究報告を行った。これまで計50名（1回目28名、2回目22名）の学生が参加している。

なおアメリカの大学協会が実施している“Intercultural Knowledge and Competence Value Rubric; Creative Thinking Value Rubric; and Global Learning Value Rubric”を適用したところ事前と事後では、Global Self-Awareness が2.00から3.31、Solving Problemsが2.75から3.75、Knowledge: Cultural Self-awarenessが3.13から4.38、Skills: Verbal and nonverbal communicationが2.69から3.69、Attitude: Curiosity, Opennessが2.94から4.06というように上昇した。今後も経年的な変化を記録していく。

学部人事では昨年度任命された学部長1名が任期2年目を迎え、副学部長2名が昨年度に引き続き再任された。今後も、学部初の卒業生を輩出する平成29年度に向けて、本学部が掲げる①人文・社会科学にわたる学際的知識、②グローバル社会で通用する高度な英語運用・コミュニケーション能力、③異文化理解力、④国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインド、⑤創造的な問題解決能力、の5つの能力を備える人材の育成を目指し、申請書に記述した教育課程プログラムを着実に実践し、所期の目標を達成してまいりたい。

② 自己点検・評価報告書

- a 公表（予定）時期
・平成29年5月2日 公表
- b 公表方法
・大学ホームページ上に公開（平成29年5月）

③ 認証評価を受ける計画

・平成33年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期(未公表の場合は予定時期) (平成29年 5月 末日)

創価大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(趣旨)

第1条 本学に、教員の教育研究活動の向上を目的として不断に検討を行い、その改善、充実を図るために、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる教員の教育研究活動の改善、充実の方策に関する事項を審議する。

- (1) 授業の内容及び改善の方策に関する事項
- (2) 研修会及び講習会の開催に関する事項
- (3) 学生による授業評価の実施、結果の分析及び利用に関する事項
- (4) その他委員会が必要と認めた事項

(構成)

第3条 委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 学長の指名する副学長または副学長補
- (2) 教務部長及び教務部副部長
- (3) 各学部長
- (4) 学士課程教育機構長
- (5) 教育・学習支援センター長
- (6) 教務部事務部長
- (7) 学長が委嘱する教職員若干名

2 委員長は、前項第1号の委員をあてる。委員長に支障のあるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代行する。

(任期)

第4条 委員の任期は、職務上委員となるものを除き2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 会議は、委員長が必要と認めるときに招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、構成員の過半数の出席をもって成立し、議事は出席者の過半数をもって決定する。

(専門委員会)

第6条 委員会は、必要に応じて専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員長及び委員は、委員会の議を経て、学長が任命する。

3 専門委員会の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

(事務)

第7条 委員会の事務は、総合学習支援オフィス学習支援課が担当する。